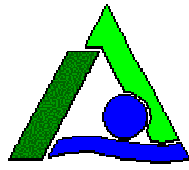


かみと



学ぼう 遊ぼう 友だちと

H31. 1. 16 第15号
上戸祭小学校長 森田 浩子

冬休みが終わって

1月8日(火)冬休みが終わり、今年最初の朝会がありました。冬休み前に、「お正月に年神様を迎えるために、お掃除、お手伝いを進んでみましょう」という、日本の風習と関連付けた話をしましたが、この朝会では、「年神様が持ってきてくれるもの」ということで、「みんなに年を一つ持ってきてくれる」と話しました。一つ年が増えるということは、成長して、大人に近づくことで、それは、自分だけのことから家族や周りの友達のこと、学級のこと、学校全体のこと、地域のことへとだんだん外に目を向けて、その中で自分ができることを考えて、実行していけるようになるということです。上戸祭小学校の子どもたちがこの1年間で、どのように成長し、どのようなことができるようになっていくのか、とても楽しみにしていますと伝えました。

栃木 SC 出前授業(2年)

1月10日(木)は栃木 SC から講師を迎え、実技や講話を行なう、栃木 SC 夢プロジェクトが2年生の児童を対象に行われました。講師の先生2人の楽しい授業に子どもたちは準備運動、ボールを使ってのゲームと校庭を力いっぱい駆け回り、楽しい時間を過ごすことができました。その日の昼休みは男子も女子も一緒になってサッカーを楽しむ2年生がたくさんいました。1月30日(水)には、3年生にも出前授業が行われます。



サッカーって、楽しいな!

租税教室(6年)

1月11日(金)は宇都宮法人会から講師をお迎えして、6年生対象の租税教室が行われました。社会科では税やその使い道について学びましたが、より詳しく「税の大切さ」や「税の果たす役割」について学ぶことができました。税を分かりやすく説明したマグネットシートやアニメ、講話を通じて、毎日の暮らしの中に使われている税や、税の重要性について理解することができました。



税金の使い道は・・・?